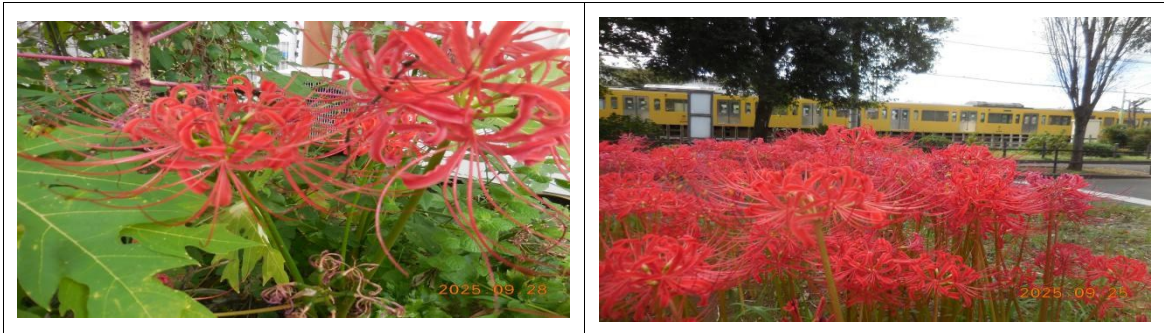




ヒガンバナ咲く



10/2 ナス元気 パパイアの根穴に根が伸びる。根の周囲に水圧をかけて溝…ダルマ堆肥を

9 月 19 日(金)、練馬区高齢者筋力向上トレーニングに参加した。

血圧が、会場に用意されていた血圧測定器では計測できませんでした。『筒口さん、今日のトレーニングは止めておきましょう。見学しててください』……。とても驚きました。

家を出る時、今までにない頭のフラツキと目のカスミ。暑さのせいだと思っておりました。

トレーニング初日の今日は、9 名の参加者がおりました。…で、先生は、『血圧がかなり高いようなので、お近くの内科医で、検診なさることをお勧めします』と、…。で、早速田中吉祥寺病院の内科に行きますと、『何時、何処で、お倒れになってもおかしくない危険な状態ですよ』と。驚く。

血圧の再検査。心電図計測、血液検査、胸部レントゲン検査…。血圧降下剤をいただく。「食事の注意」「塩分控えめ」「水分補給」…の指導を受けた。『しばらくは、安静に過ごしてください』。でも幸い、発作が起こることはありませんでした。ホッとした。

9 月に入って、暑さ厳しく…、畑の手入れは余りできていない。厳しい暑さに身の危険を感じて…、家に閉じ凝っている。それはそれで、仕方ない。エアコン 29℃に設定する。そんな中でも畑が乾くので、「水」をやりに行く。草たちが喜ぶ。元気になる。野菜たちには先ずは「水」だ。おき

それで、秋冬野菜の菜園での栽培をやめることにした。サトイモ、サツマイモなどの今生えている野菜たちは頑張ってもらう。ブロッコリー等の植え付け中止。種子蒔き、中止。撤退の片付け始めよう。サトイモ不調。

クロタラリアの種取り。クロタを根元から地際で切る。⇒手鋸、選定鋏。ナスの支柱の片付け。⇒家に運ぶ。地表のプラスチックのサナ板、杭抜き。ニンジン残渣、掘り取り。⇒中央の通路溝に積む。→「糠」を振る。地表のマルチ材(有機物)のたづけ。地表の整地⇒三角鋤で。ヤレヤレ。

種取り 紙の袋を用意する。ビニール袋では、莢入りの種にカビが生えてしまう。プラスチックの入れ物、ガラス瓶もカビル。紙が良い。種は、乾燥してしまえば痛まないが、僅かな水分でカビだす。腐敗、発芽しなくなる。イモ類の保存とは異なる。集めた種子はかなり水分が含まれています。黴をはやさないように気を付ける。紙袋が良い。

トウモロコシ・・・、完熟させて、次の年も使う。そこが面白い。シソ、モロヘイヤ、カボチャ、トウガラシ、……も採種する。

イモの類、宿根草野菜。芋は、籾殻燐炭を入れた不織物の鉢にしまう。宿根草野菜は、スリット鉢に植え替える。来春待ちだ。球根野菜も取り込む。

青梅街道荻窪の「八丁」に「野田種苗店」がありました。覚えている方もお出ででしょう。荻窪八幡の近く。その店では、良く乾燥した種子たちが、品種毎に引き出しに入れられて保管されていました。量り売り。だいぶ前に閉店。

今でも飯能の野口種苗種苗には種子引き出しの棚がある。無論、全国販売の会社ですからコンピューター管理は、行き届いている。

野口種苗では、各地の特産品野菜の種子が探せる。御用のある方は、検索、検索。検索ください。

今年の紅葉は期待できないようだ。モミジ、イチョウ、ドウダン・・・。葉先が水分不足で褐色に枯れてしまっている。春・秋の欠落が始まった。「線状降水帯」とか「ゲリラ雷雨」「巨大竜巻」とか・・・、聞きなれない気象現象を心配する。

北極・南極、高山の氷床が溶けだす。その水が成層圏に漂う。異常が常態化しだしたのも当然だ。

先ずは戦争を止める。航空機での移動を止める。海上・陸上移動に！。時間の使い方を・・・ ゆっくりしよう。国際会議は、コンピューターを活用しよう。火力・原子力発電などのエネルギーの放出の多い発電は止める。CO₂の削減。海中のミドリ生物「藻類」等の増殖。「海管理」。とにかく「地球管理」を少しでも進めて、温暖化対策を！。

今のままでは、国々の間の食糧の奪い合いは避けられまい。ロシアは、そこらあたりを考えているのであろうが、そうだとすると、勝手すぎる。何とかしたい。

国連の機能を生かしていきたい。仕組みの改善も問われている。一国の拒

否権で動かなくなる。その仕組みがおかしい。

来年から開園する井草の「区民農園」に応募にしょうか、止めようか迷っております。頭の「フラツキ」が止まないのです、どうしょうか迷っております。

関町南 3 丁目区民農園の尾崎さんの畑でも、大層勉強させていただきました。練馬区は、まだまだ農家さんが点在しておりますので、心強い。畑を眺めて、作付時を確認できたり、ありがたい。学べます。

都立井草高校の西隣にある大きな農家(高橋宅)さんの「無人スタンド」でも、野菜を売っております。肉・魚等はスーパー、オー・ケーで仕入れて、野菜は高橋さんのスタンドで買う。それが良い。新鮮な栗も売られているゾ。

最近個人経営の食品店が店を閉じている。「魚屋」「八百屋」「肉屋」「乾物屋」「揚げ物屋」……。スーパーの出現で経営難に追い込まれる。威勢の良い売り掛けの「声」が懐かしい。聞こえなくなったヨ。

中野区の駅の北、天神様がある。その天神町の「町店」が懐かしい。手拭い絞りのお兄ちゃん。『ヤー、ヤー、いらっしやい、いらっしやい！、今朝採れたんヨー。これ何んザー 4 時に収穫したもんだヨ。農家さんが運んでくれた品だよー』。『このサンマ新鮮だよ、美味しいよ！。今が旬だ。いらっしやい、いらっしやい』。店先は清潔。水道のカルキの臭い。鰯、イカなんかも毎日並ぶ。店先に並ぶ天婦羅鍋。「薩摩揚げ屋」だ。揚げたてだ。

そのようなお店はもう見かけない。吉祥寺の北口を出るとマーケットの中にそんな店たちがまだあるヨ。荻窪では、「魚耕」「東進閣」(魚屋)。以前は、叫び声があった。今は全く静かになってしまった。

お惣菜を作る、考えると言うことは、前もって揃えられたもので済ませる事ではなく、一品一品選んで、作り合わせる事ではないでしょうか。この様な考えが崩れたことで、小売店が無くなっていった。消滅した。しょうがないナ。

ダイコン、コマツナ、ホウレンソウ、ハクサイ、キャベツ、ブロッコリー、サヤエンドウ、ソラマメ、カキナ、ネギ……。植え時だ。蒔き時だ。

でも、今回は、止めて置く。健康上の心配である。畑で倒れたくないもの。春からは、ミニ温室のフル活用。モヤシたちを作りましょうか…ネ。今は、畑の片付け！。し方あるまい。高血圧で倒れたくないもの。

ミニ温室にクマネズミが！？。保温用に立てかけてある発泡スチロールの板が円形に齧られている。1 m×2 mの保温材。3 か所に穴が開く。網戸もやられている。殺鼠剤はしかけても、食っていない。3 年前には姿を見届けたが、今回は、出会わない。で、有機の固形肥料を鉢の上に置くのを止めた。

それから3年経つ。クマネズミは、2 cm ぐらいの穴で潜り込む。頭が通れば侵入する厄介な奴だ。その昔、50 年ほど前にも文鳥の鳥籠に侵入されて殲滅させられた。獰猛なヤツだ。

熱帯小果樹のジャボチカバもミラクルフルーツも、熟し始めたところでネズ公にやられてしまう。ネズミの勝。このところ、してやられている。

銅のネットを隙間なく被せると、防げるらしい。未だやっていない。ネズ公の嫌いな周波音発生装置・・・？。大袈裟だ。 小さな温室なのでもったいない。

アボガドも温暖化で作り易くなっているようだ。 0℃ 程度で越冬できるようだ。 栄養価が高い。 作り安くなっているならやってみようか。 露地植え可能な品種もあるようだ。 スーパーで買うと結構高い。 作ってみるか。

154 号までやってきた「農園便り」今回で終了かな？。

グリーンをアドバイスすることは続ける。 で、題名の変更を考えなくてはなりません。 『農園便り』其の後（ ）となるか・・・ 。 カッコ内は、発行数字。

今までの書き込んだものは、3 か月ごと纏めて御覧ください。 **ga 東京 会員の活動** で検索ください。 GA東京のホームページで出てきます。 まとめ読みの方が解り易い。 実践結果の報告です。 ハウツー物でないのご了承下さい。 12 か月分連続読みをなさると発行する趣旨が解っていただけたらと思います。 これまで読んでいただきまして、ありがとうございました。 お役に立ては嬉しい限りです。 「最終号」をお渡しいたします。



クロタラリアで、半日陰に

ナスは元気



関町南3丁目の練馬区民農園、南入り口から、57区を見る。 ナス、おい茂る。 9/11

農園とのお別れは寂しい。大島第2中の農場から続けてきた野菜作りと、お別れだ。 健康になりましたら再開しましょう。 では、其の後編で、・・・。 T、